熊本SDGs推進フォーラム2020

MS&AD

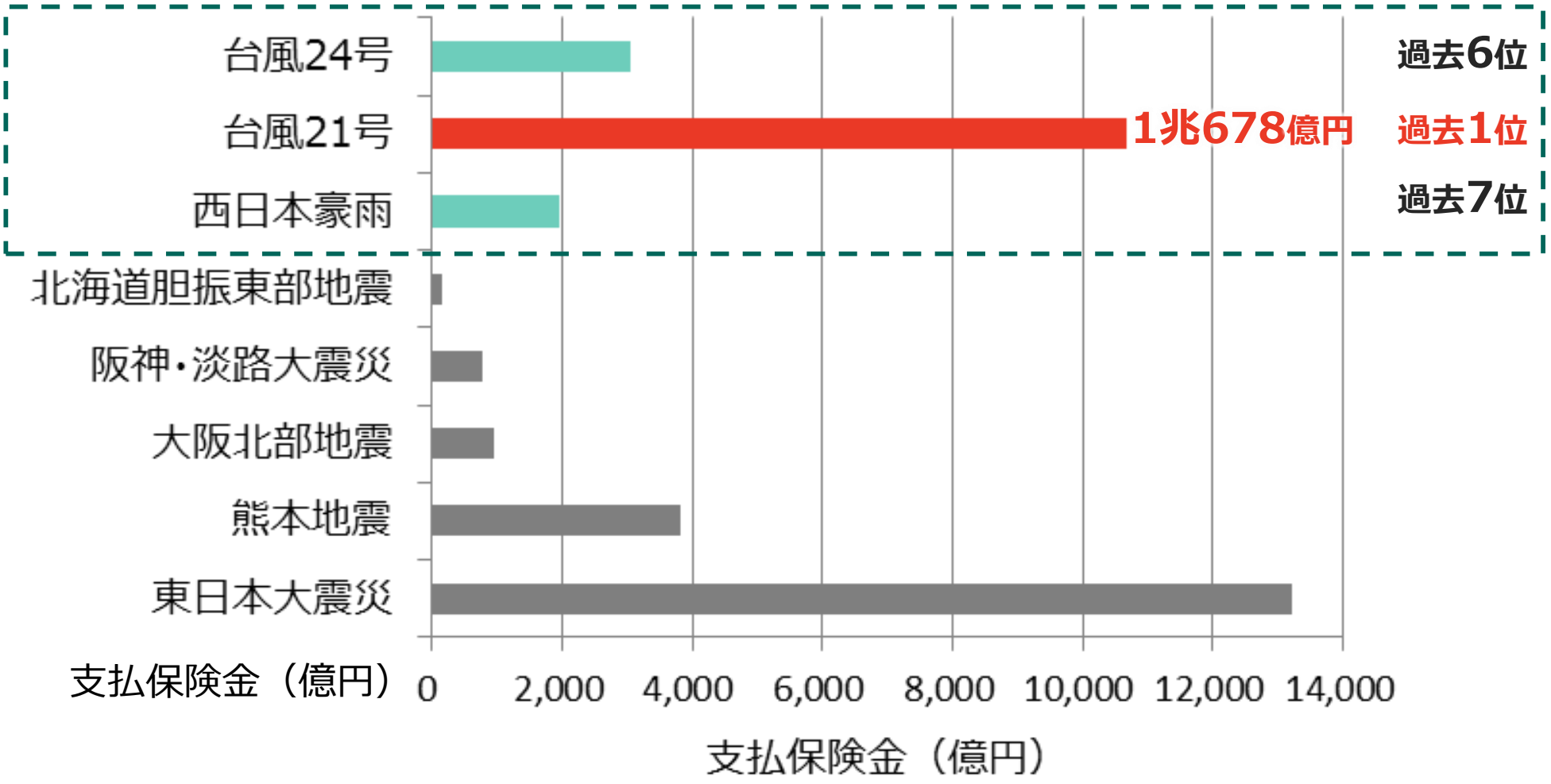
未来から選ばれる地域経営、企業経営
～SDGsが生み出す新たなパートナーシップ

2020年2月8日（土）

MS&AD MS&ADインターリスク総研株式会社
産学官公民金連携・特命共創プロデューサー　原口　真

気候変動の影響で急増する風水災の支払い保険金

2018年の風水災の支払保険金



出典：一般社団法人日本損害保険協会・日本地震再保険株式会社調べのデータを基に作成。
台風21号、24号、西日本豪雨は2019/5/20　東日本、熊本、阪神・淡路は2018/3/31　大阪北部、北海道は2018/10/11　現在の数字。

MS＆ADグループのビジネスモデル ～価値創造ストーリー

当社グループの強みである多様性を活かした企業活動により、安心と安全を提供し、安定した人々の生活と活発な事業活動を支え、**レジリエントでサステナブルな社会**（resilient and sustainable society）を実現する。

社会的課題

社会をとりまく多様なリスク

- 多様化・甚大化する事故・災害
- 限界に近づく地球環境（気候変動や資源枯渇等）
- 高齢化に伴う介護・医療の負担増
- 格差拡大等による社会の活力低下

2019年11月 熊本市と三井住友海上がSDGs推進連携協定締結

- 安定した人々の生活
- 活発な事業活動
- 安心・安全の提供

MS&ADのビジネスモデル



熊本市SDGs未来都市計画のロジックモデル

2030年のあるべき姿：　安全安心な「上質な生活都市」
～　熊本地震の経験と教訓をいかした災害に強持続可能なまちづくり

熊本の経済成長を
けん引する産業振興

アウトプットKPIの例
- 市内総生産額
- 企業立地件数

震災の経験をいかした
防災・減災のまちづくり

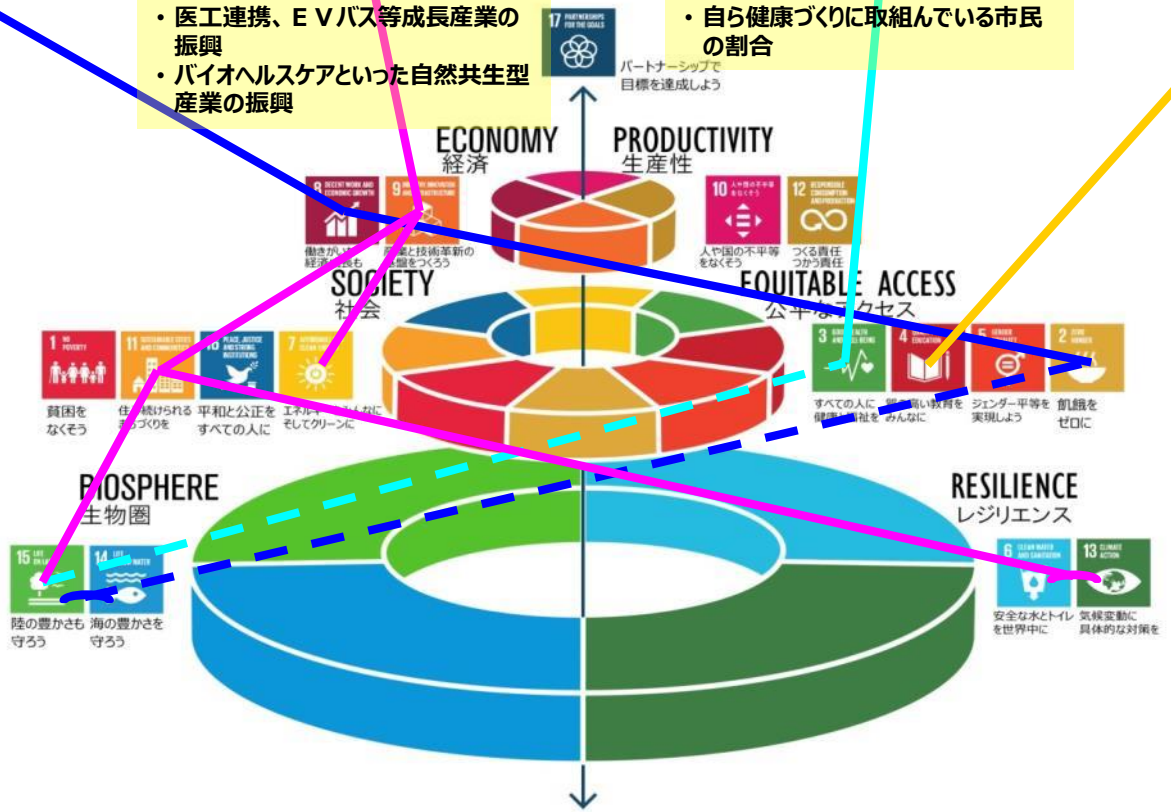
アウトプットKPIの例
- 医工連携、ＥＶバス等成長産業の振興
- バイオヘルスケアといった自然共生型産業の振興

地域主に基づく健康
コミュニティ都市づくり

アウトプットKPIの例
- 自ら健康づくりに取組んでいる市民の割合

未来を担う人づくり

アウトプットKPIの例
- 放課後学習教室等の開催箇所



- SDGs登録認証企業
- 災害時協力企業井戸

- 浸水想定区域
- 避難場所
- 小学校区
- 教育関連施設
- 福祉施設
- 充電施設
- 町丁・字等別人口

- 土地利用図
- 土地条件図
- かん養林整備区域
- 地下水流向図

グリーンレジリエンス

「グリーンレジリエンス」イノベーション
自然資本を活用した防災・減災や地域創生に資するビジネスの創発

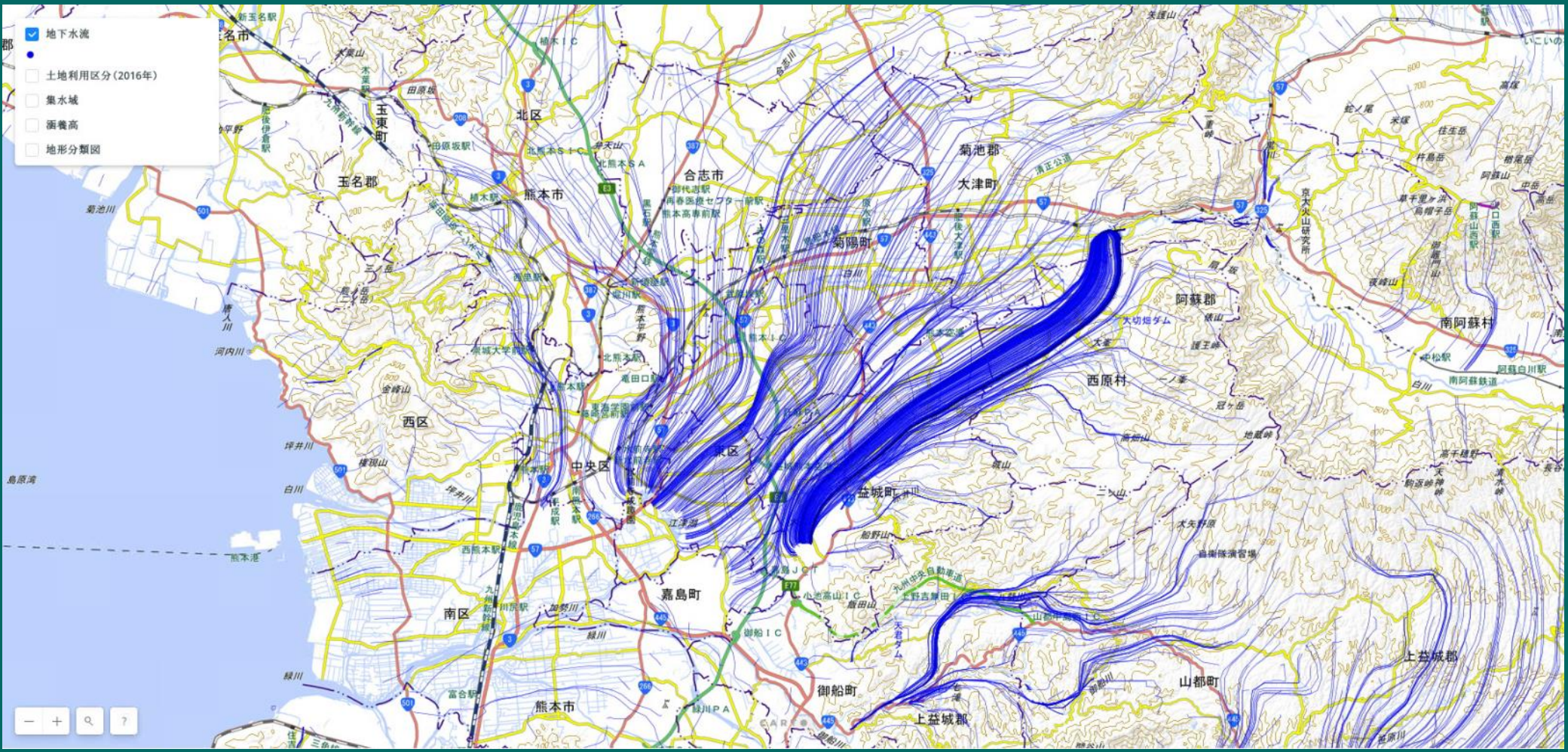
自然の恵みを持続可能な形で無駄なく使い、自然の脅威を上手にいなす。
そうしたかつての日本社会を再発見し、ビジネスの創発を促進する「温故知新の構造改革」。



- 地域の多様性が生きる雇用創出
- 都市から地方への資本の流入
- 自然に触れ合える安全快適な地域づくりによる不動産価値の向上
- 内需拡大
- 訪日外国人の増加と満足度向上
- 海外への資金流出の抑制
- ソーシャルインクルージョン（社会的包摂）の推進

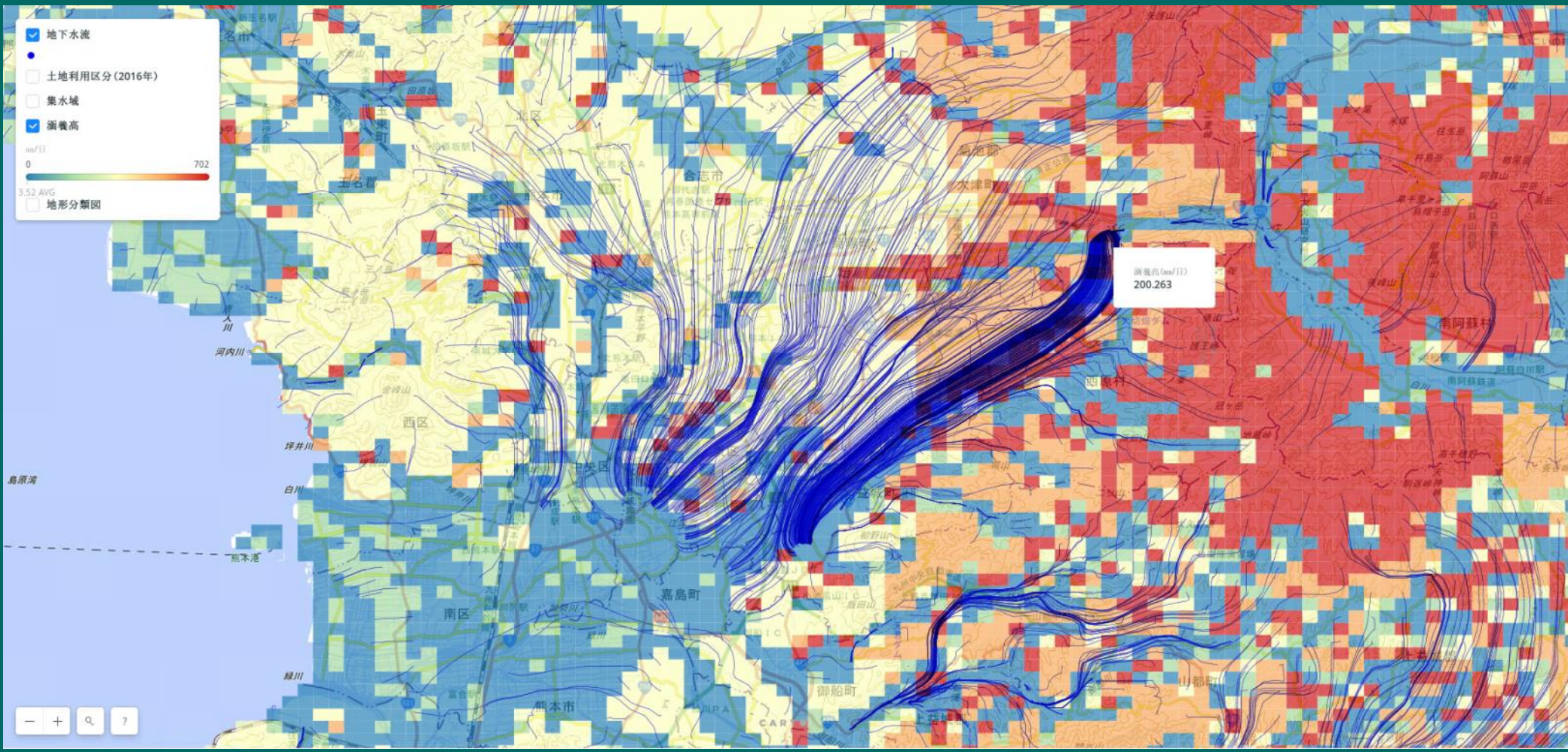
グリーンレジリエンス・ポテンシャルマップ

熊本市内の地下水はどこで涵養されているのか？



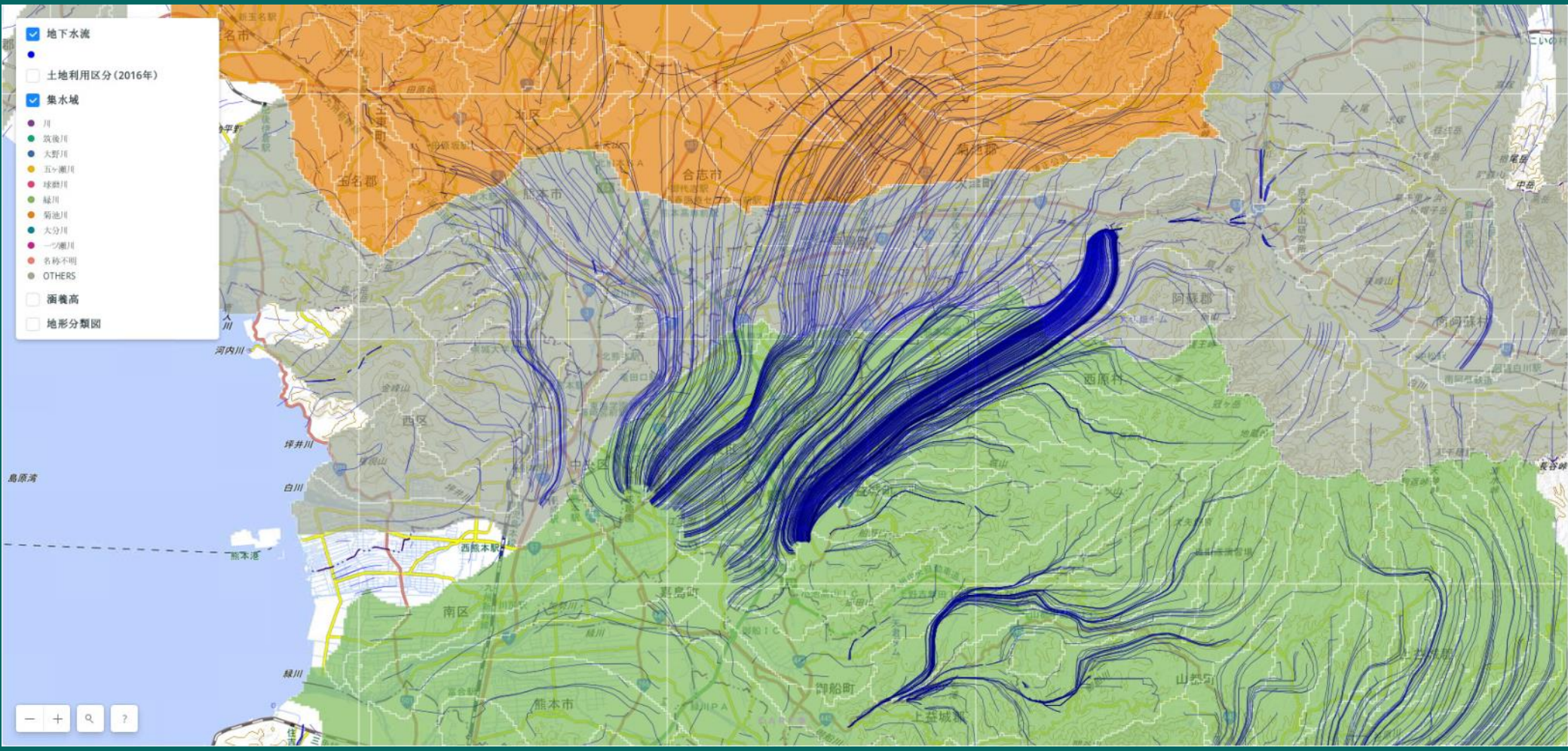
グリーンレジリエンス・ポテンシャルマップ

熊本市内の地下水はどこで涵養されているのか？



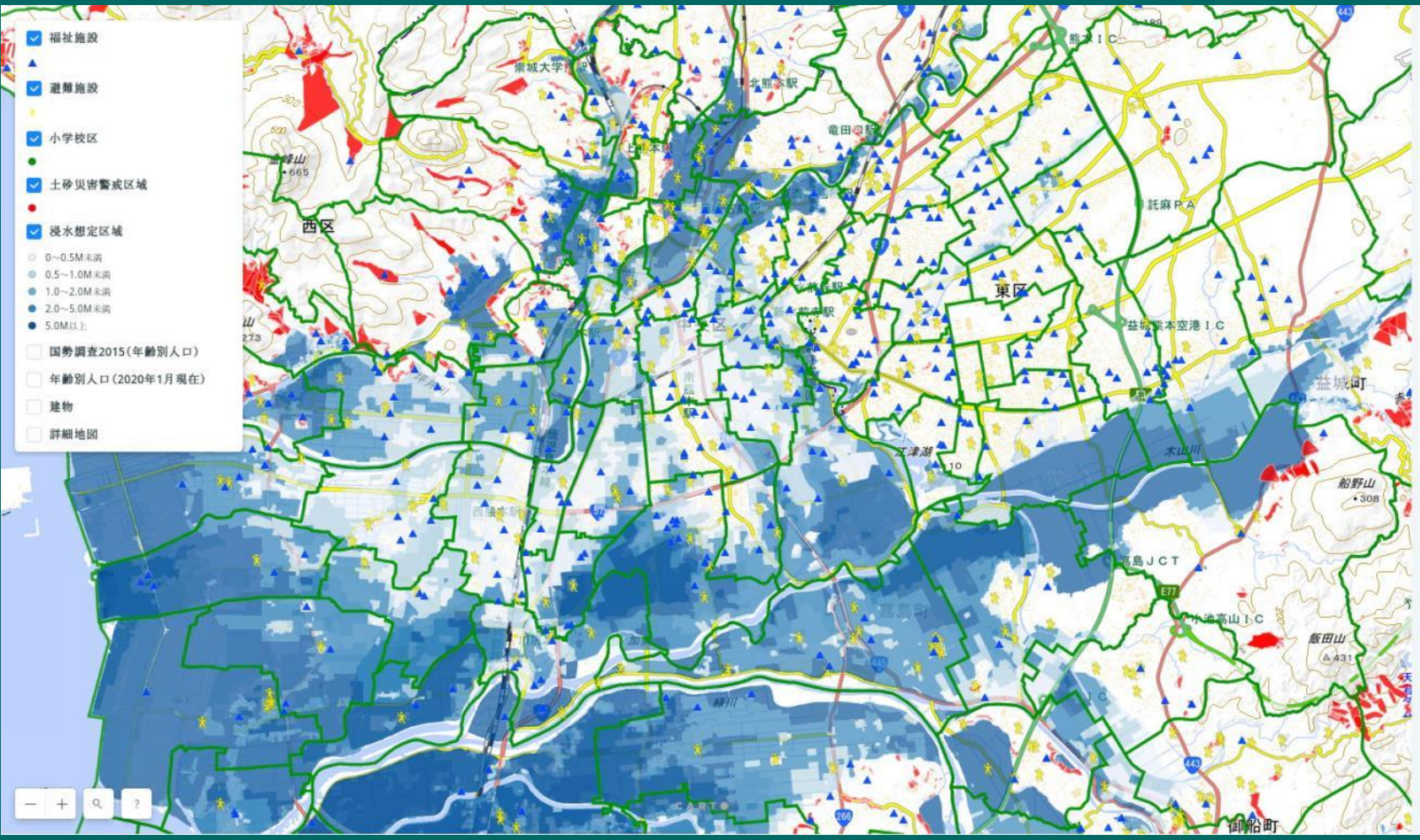
グリーンレジリエンス・ポテンシャルマップ

地下水の流れと川の流れは同じではない



グリーンレジリエンス・ポテンシャルマップ

洪水と土砂災害の危険区域にある福祉施設



生産労働人口（15～64歳）
369,445

幼児人口（0～4歳）
27,661

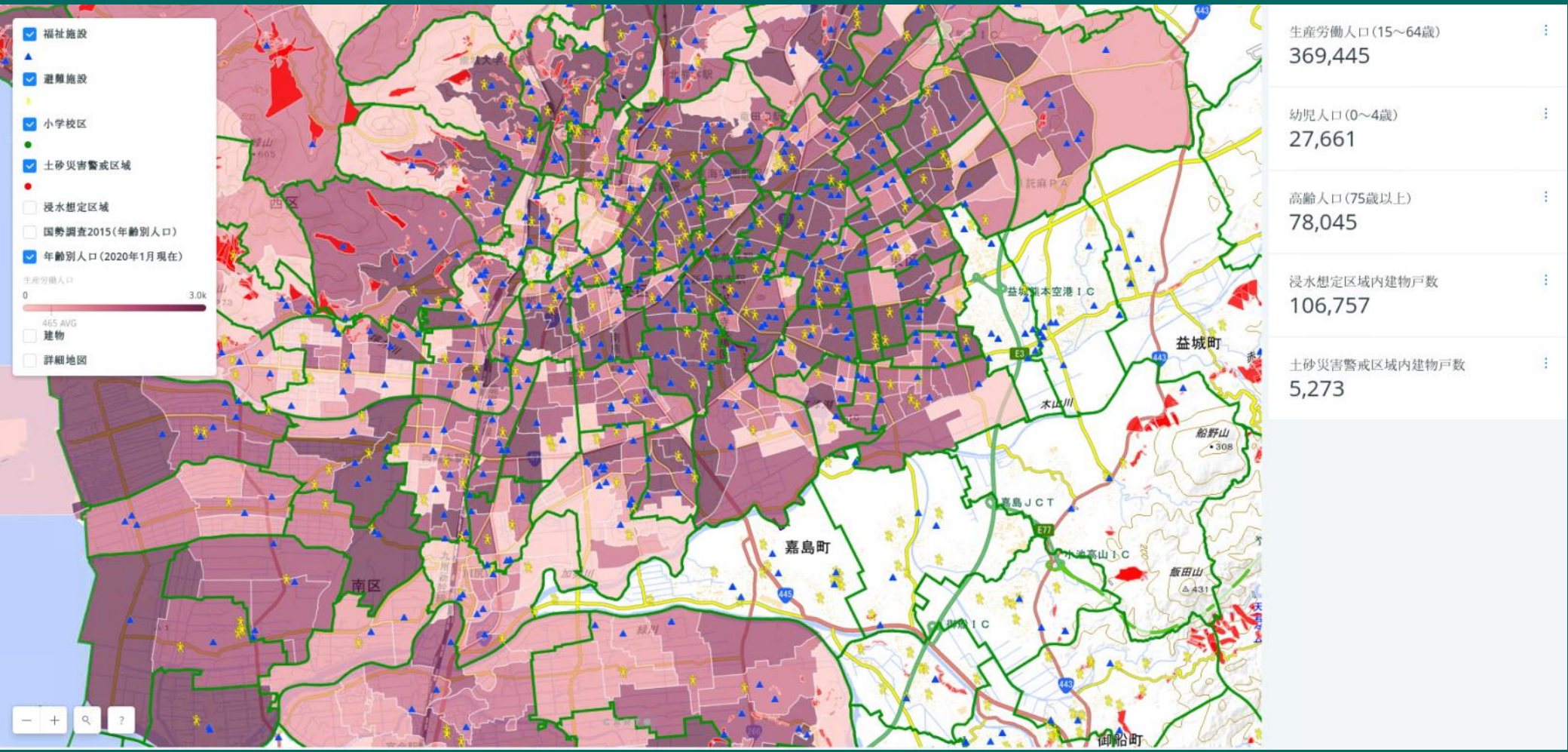
高齢人口（75歳以上）
78,045

浸水想定区域内建物戸数
106,757

土砂災害警戒区域内建物戸数
5,273

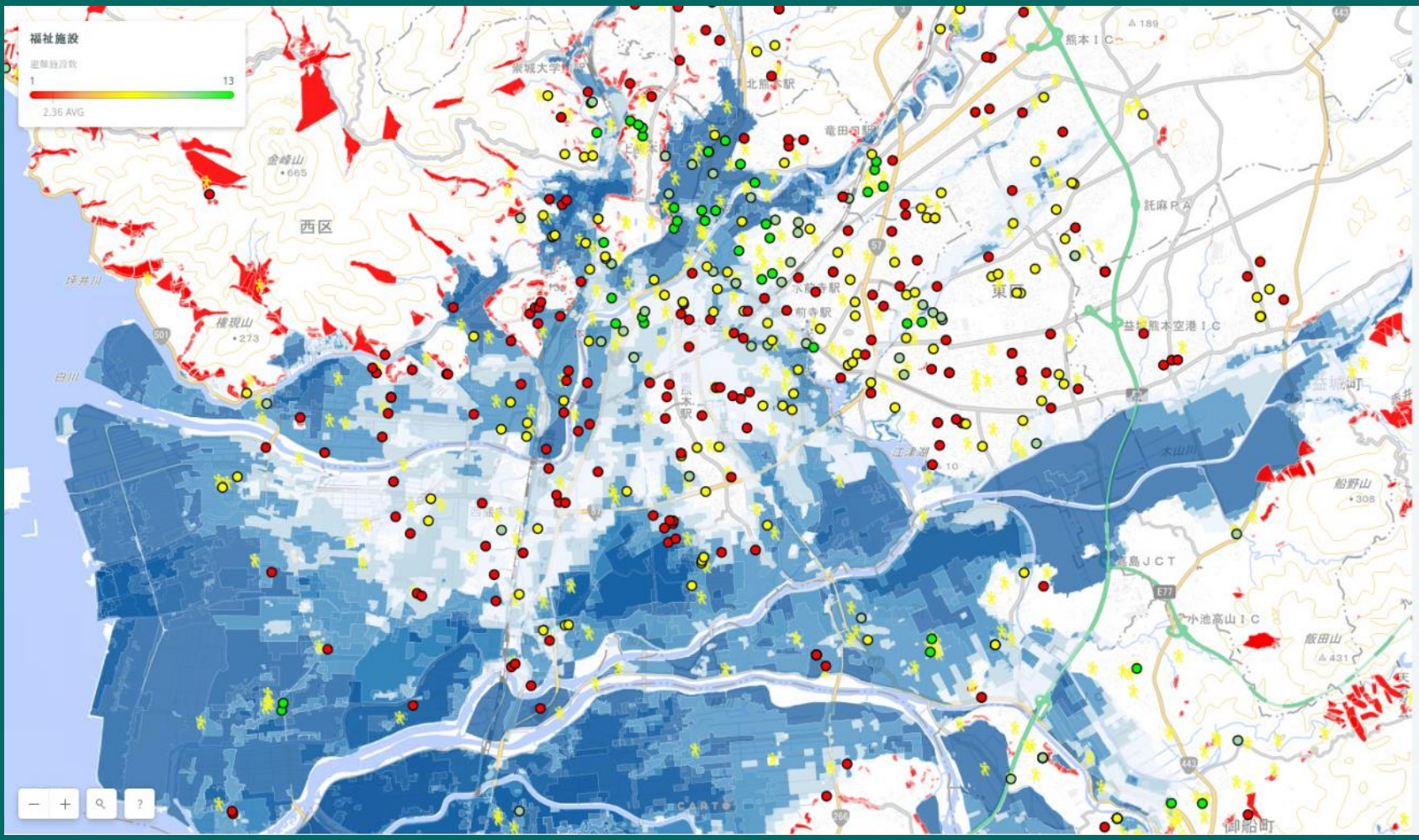
グリーンレジリエンス・ポテンシャルマップ

福祉施設を助けられる人がどれぐらいいるのか？



グリーンレジリエンス・ポテンシャルマップ

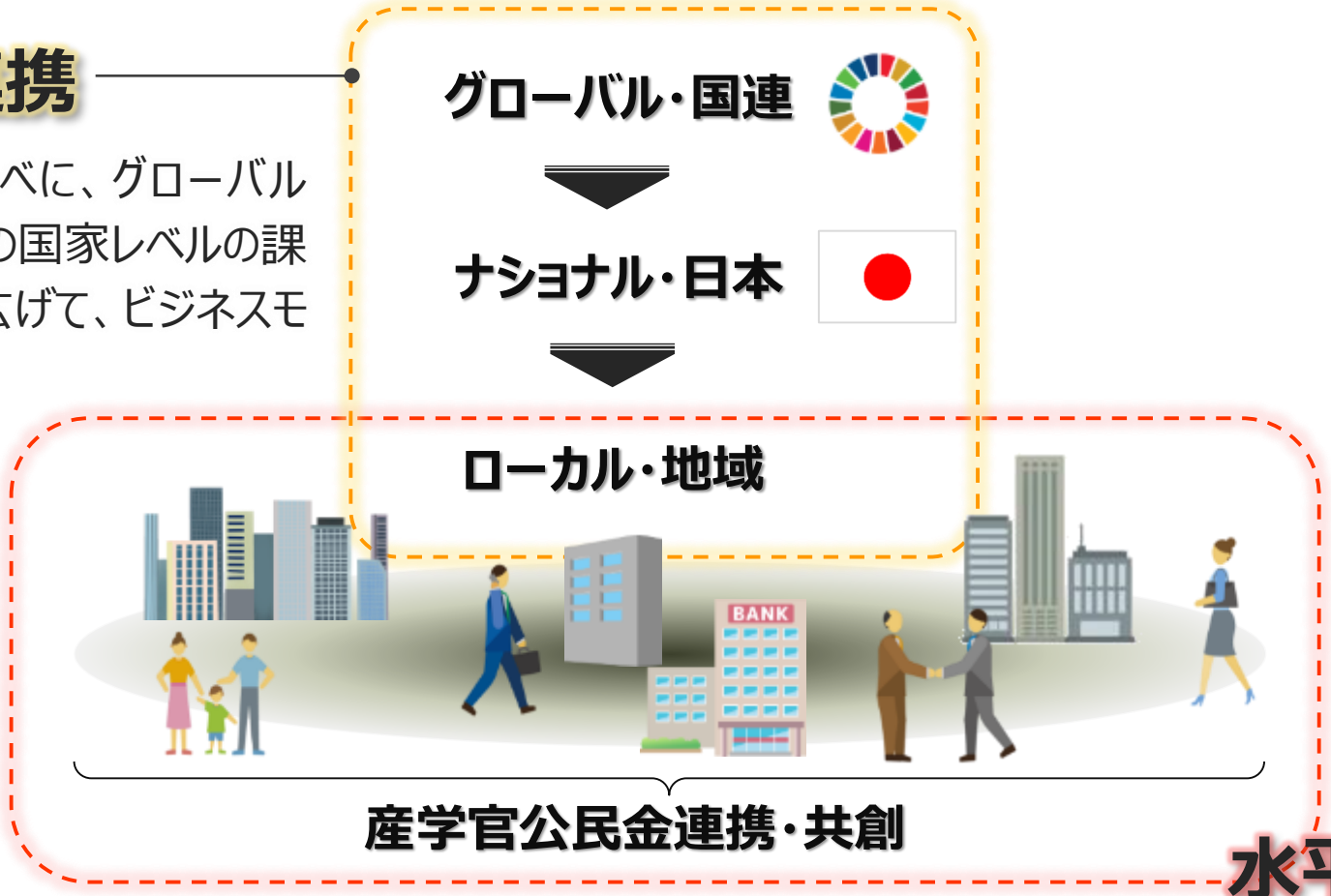
福祉施設の近くに避難所が多いのか少ないのか？



SDGsが生み出す新たなパートナーシップ

垂直的連携

SDGsを道しるべに、グローバルな課題や日本の国家レベルの課題にも視野を広げて、ビジネスモデルを構築



17 パートナーシップで目標を達成しよう

水平的連携

他の企業、地方公共団体、政府関係機関、公益法人、地域の経済団体、地域金融機関、大学・研究機関・教育関連機関、市民団体・NGOなどのステークホルダーとパートナーシップを構築し、オープンイノベーションを推進

SDGsの一番重要なメッセージ「変革」

我々の世界を変革する（Transforming Our World）

我々は、世界を持続的かつ強靭（レジリエント）な道筋に移行させるために**緊急に必要な、大胆かつ変革的な手段**をとることに決意している。

「持続可能な開発のための2030アジェンダ」

現状のやり方では世界を持続可能なものにできない

“できることから”ではなく

根本的に経営のあり方の変革が求められる

“脱炭素”と“ダイバーシティ（多様性）＆インクルージョン（包摂）”

は企業規模に関係なく必須の課題に

長野県で先行する地域産業振興パートナーシップへの参画



第１期登録企業（2019/7）

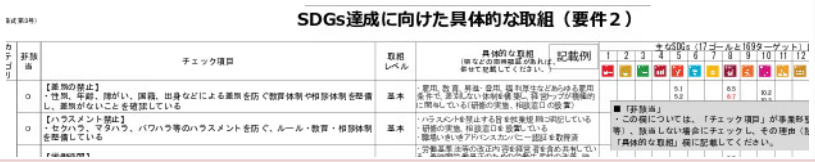
県内企業



第２期登録企業（2019/11）

登録申請　　登　録

長野県SDGs推進企業登録制度


SDGs達成に向けた具体的な取組（要件２）

登録制度のモデル提供

NAGANO×KANTO地域SDGsコンソーシアム

自治体、地域金融機関、経済団体、大学、研究機関、支援機関、県内外大手企業、海外展開支援機関等

登録企業のメリット

- 企業ブランド・イメージ向上
- 人材確保、育成、社員のモチベーション向上
- 大企業とのマッチング
- 金融機関、投資家との連携

等

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
世界を変えるための17の目標

［長野県は「SDGs未来都市」です］

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



モデル事業実施者へのサポート

「SDGsを活用したビジネスモデル普及事業」の業務受託

業務受託に伴う各種企画・運営

モデル構築へ向けたノウハウ提供

MS&AD　MS&ADインシュアランス グループ

MS&ADインターリスク総研株式会社
MS&AD INSURANCE GROUP

連携

MS&AD　三井住友海上

未来から選ばれる地域と企業に

ご清聴ありがとうございました

